

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区  
まちづくりセンター

発行責任者  
林 堅太郎

編集責任者  
野々口 義信

日吉台学区  
個人情報保護方針  
取り扱い文書



学区ホームページ

## 複合施設で改築要望

### 日吉台小・地域活性化の拠点に

日吉台学区自治連合会（丸山郁夫会長）と日吉台小学校学校運営協議会（野々口義信会長）は、1月下旬、校舎老朽化のうえ統合化が浮上している日吉台小について、「地域活性化の拠点になるよう複合施設としての改築を求める」要望書を佐藤健司大津市長、島崎輝久大津市教委教育長、八田憲児大津市議会議長の三者に提出した。

要望書によると、日吉台学区は、高齢化、空き家の増加、小学校の老朽化など、学区のまちづくりの将来を考えるうえで、抜本的、総合的な対策が求められ課題となっている。少子化で日吉台小の統合化問題も浮上、地域の中心となる教育文化施設がなくなるのではないかと、危惧されている。日吉台小の存続にあたっては、単に存続させるというのではなく、さまざまな施設と複合化を図り、新たな地域活性化の拠点となる魅力ある施設となるよう求め①小学校を見守るクラブ、公民館等を含めた複合施設として建て替えられた②体育館の空調設備を整え、広く住民が活用できるとともに

## 大津市長、教育長らに要望書提出



島崎教育長に要望書を渡す丸山学区自治連合会長

避難所としても活用できる体育館として建て替えられたい③地域活性化のため移住者助成制度を創設し、移住者誘致に努力し、近隣の児童増加に伴う対応策の一環として日吉台小の活用検討など今後の地域づくりのために必要な事項の取り組みを求めている。要望書提出については、

## 基準値越えの場合、対処を協議

### 国交省、地元との説明で

湖西道路4車線化拡幅工事に伴う騒音対策の遮音壁設置工事の説明会が1月16日、日吉台市民センターで行われ、国土交通省滋賀国道事務所側が、工事計画概要を説明した。

説明会には、学区側から丸山郁夫学区自治連合会長、北海彰学区4車線化騒音対策委員長らが出席。国交省側は、先に行った騒音測定結果が国の環境基準の規制値を超えていないことを根拠に、2017年に当時の学区4車線化騒音対策委に示した当初計画案を大筋で踏襲した。

## 湖西道路遮音壁設置計画

計画によると、学区内の4丁目東地区北端から高さ2.2mの遮音壁がある高橋川橋梁まで高さ3.0mの遮音壁を設置。高橋川橋梁と1丁目南地区の西側、日吉台側の一部には、すでに既設の遮音壁があり、現状のままとした。4丁目北部の大正寺川橋梁部は既存2.2mの遮音壁を3.0mにかさ上げ、当初計画の一部修正した。

日吉台学区の東端を南北に走る湖西道路坂本北IC―真野IC間、6.6kmは、現在上下2車線で開通しているが、観光シーズンや朝夕のラッシュ時には車両が集中し交通

**つながる安心**

お出掛けの際は  
スマホ・携帯を持ちましょう

工事とは、現在の湖西道路東沿いの琵琶湖側に新たに2車線を整備、3.0mの中央分離帯をはさんで上下7.5m、幅20.5mの4車線道路となる。4車線化完成後の通過交通量を1日4万7200台と想定している。4車線化が完成すると、真野ICから藤尾南ランプまで通常24分かかっていたものが14分と最大で10分短縮すると国交省滋賀国道事務所ではみている。

4車線化工事にあたり、学区自治連合会では、通過車両による騒音対策に万全を期すよう要望、2017年10月、学区自治連合会湖西道路4車線化騒音対策委を設置、国交省側と騒音対策工事の協議をしていた。当初対策案は、2017年に学区側に提示されたが、国の対策案は、現在の2車線通行車両の騒音値をもとにはじき出した推定値による対策案で4車線通行量の対策案としては、十分、遮音壁外側などには緑化を行い、景観に配慮するよう求めるなど、交渉が続けられてきた。

今回示された計画案は、対策案としては当初計画と変わっておらず、4車線化完成後、騒音測定を行い環境基準値を超えた場合は、早急に対処することを確認した。

今回の対策工事は、令和3年度予算で設計を行い、その時点で樹木の伐採、遮音壁設置位置、植林の説明を行う。工事開始は、令和4年度以降になるといふ。

**20**

安易に猫にイサをやらないで!

2匹の成猫から1年で20匹に増える  
繁殖力があると言われてます

イサやりと飼育管理  
はセットで行ってください

# 日吉台至明こども園、開園へ



園舎工事がほぼ完成した日吉台至明こども園

市立日吉台幼稚園跡地に開設される認定こども園「日吉台至明こども園」は3月14日、園舎建設工事完成式を行い、4月1日開園する。同こども園を運営する大津市坂本8

丁目、社会福祉法人「一向山福祉会」（西川義光理事長）は、至明こども園ホームページも開設、園児募集を開始するなど開園準備を進めている。日吉台至明こども園は、



# 学区を桜満開に

## 新一年生が記念植樹

日吉台花と緑の会（北海彰会長）は2月下旬、学区内の児童公園に植樹するジンダイアケボノ桜の苗木42本を各丁の公園愛護会や各丁に配布。配られた苗木は、各丁の愛護会員や自治会員らの手で児童公園などに植えられた。1丁目南地区では、2月23日、地区の愛護会員らが出て9号公園と同公園周辺に配布された苗木12本を植樹した。1丁目南の植樹では、区内に今春、小学校に入学予定の児童がおり、新入学児童の林駿佑君（6歳）に入学を祝って桜の記念植樹をしてもらうことにした。林君は、この朝、幼稚園友達の4丁目西在住の中嶋勇喜君（6歳）とともに、愛護会のおじさんたちに植え方を教わったあと、配布されたジンダイアケボノ桜の苗木を植え込み、お母さんたちと記念撮影のカメラに納まっていた。この桜は、県緑化推進会が、関西みらい銀行緑と水の基金から寄贈を受け、日吉台花と緑の会が配布を受けたもの。ジンダイアケボノ桜は、花は淡紅色の一重咲きの中輪。開花期は4月上旬。都立神代植物公園に原木がある。ソメイヨシノより花色が濃く、てんぐ巣病にかかりにくく、日本花の会では、ソメイヨシノの後継品種として栽培奨励している。

幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。定員は、幼稚園機能の1号認定15人、保育園機能の2・3号認定60人の計75人。園舎建設は、昨年9月1日に旧日吉台幼稚園跡地で、仏式による起工式が行われ以来、急ピッチ。1月末には本体を囲む足場やシートが取り払われ2階建て延べ600平方メートルの青い屋根にクリーム色の園舎本体が姿を現わし、現在仕上げ工事が進んでいる。

ホームページは、福祉会ホームページのコーナーに開設。「旧日吉台幼稚園跡地に日吉台至明こども園として開園する。重量鉄骨2階建ての園舎。広い園庭からは比叡山が一望出来る。2階には、プールを設置。遊戯室ホールや各部屋と廊下に天窗を設置し、広い空間と日

学区空き家対策委員会は、学区内1丁目南の空き家所有者から申し入れがあった軒先ガレージの借り手を募集している。この借り手募集については、先月号で記事掲載し、

## ガレージ借り手再募集 1南地区の空き家

2件の応募があったが、成約に至らず改めての募集となった。借り手を募集しているのは、1丁目南地区の第1公園近くの民家軒先ガレージ。

学区内では、マイカーを複数所有する世帯が増加しているが、住宅地では1台しか駐車できない車庫が多い。空き家対策委が、活動の一つとして、学区内の路上駐車を防ぐため、住民の戸建て住宅敷地内で使われなくなったガレージを車庫として使うあっせん事業を始めている。

職員募集の記事も掲載している。そのうち園児募集では、1号認定の3歳児以上の幼稚園児は、同園（077157417088）へ問い合わせる。2号、3号認定の0歳〜5歳児の保育園児は大津市役所保育幼稚園課（077152812746）へ連絡する。

学区老人クラブ連合会（野々口義信会長）は2月17日、日吉台市民センターで開いた理事・役員会で、「平石」、「湖星」、「コスモス」、「げんき」の学区内4老人クラブに対し、各老人クラブが実施するイベント、行事について一般自治会員の参加が可能な「開かれた老人クラブ活動」ができるよう協力要請を行った。

4老人クラブや老ク連では、一般自治会員の参加を認めているイベントや行事もあるが、これを機会にさらに「開かれた老人クラブ活動」の徹底を図ることとした。

老ク連としては、令和3年度総会開催にあたり、同年の活動方針に「開かれた老人クラブを目指す」とした文言を追加、決意を示し、各クラブに対し、検討にあたっては、行事、イベントの一般参加の参加料の取り扱い、保険の取り扱いに特に留意するよう求めている。

老ク連としては、これまでから4老人クラブの自主性を尊重しており、各クラブが行うイベント、行事などで門戸開放が可能なものについての検討を求めている。一般自治会員の参加が増えることで、低迷する老人クラブ加入者増につながるものとして期待している。

**玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!**

- ・ 帰宅時も明るくて安心
- ・ 泥棒に狙われにくい街づくり

電気代は、LED電球（40W電球相当）の場合1か月60円程度、20W蛍光灯の場合1か月140円程度です。

とになっており、空き家対策委が双方の協議にアドバイスする。詳細についての問い合わせや申し込みは、学区空き家対策委の濱崎事務局長（0901505315455）まで。

**困ります! そのオシッコ!!**  
マナーを守りましょう!

**犬のトイレは適切な場所で!**  
※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用品（ビニール袋、水入りペットボトル）をしましょう。

大津市動物愛護センター